

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【宮前中学校】

| | |
|----------|---------------|
| ⑥ | 次年度への課題と学力向上策 |
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |

| | | |
|----------|---|--|
| ① | 今年度の課題と学力向上策 | |
| | 学習上・指導上の課題 | 学力向上策【実施時期・頻度】 |
| 知識・技能 | <学習上の課題> 国語「話すこと」「聞くこと」 数学「関数」「データの活用」 <指導上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能が身につけている生徒と全くできていない生徒の差が大きい。反復や振り返りの時間を確保しながら、個に応じた指導を充実させていく。 | 個別最適な学びと協働的な学びを目指した授業を各教科で行い、その成果と課題を共有する。【1か月に1回】 授業の最初に前時の振り返りを行い、基礎的・基本的な内容の定着を行う。【毎時間】 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」「小テスト」等を活用し、基礎的・基本的な内容の反復や習熟に取り組む。【単元ごとに実施】 |
| 思考・判断・表現 | <学習上の課題> 国語「話すこと」「聞くこと」 数学「関数」「データの活用」 <指導上の課題> 生徒が発表する場面の設定が十分にされていないため、生徒が主体的に考え、自分の意見を表現する場を増やしていく必要がある。 | 学びの「じ・し・や・く」に基づく授業を各教科で行い、その成果と課題を共有する。【月に1度】 自ら立てた目標や課題の解決を目指した探究的な学びを各教科で行っていく。【単元ごとに実施】 指導と評価の一体化を図る中で、生徒同士の相互評価を取り入れる。【単元ごとに実施】 |

| | | |
|----------|-------|--|
| ⑤ | 評価(※) | 調査結果 学力向上策の実施状況 |
| 知識・技能 | | ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等 |
| 思考・判断・表現 | | |

| | | |
|----------|--|--|
| ② | 全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察) | |
| 知識・技能 | ①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告 | |
| 思考・判断・表現 | | |

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

| | |
|----------|--------------------------|
| ④ | さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察) |
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |

| | | | |
|----------|-------|------------|----------------|
| ③ | 中間期報告 | 中間期見直し | |
| | 評価(※) | 学力向上策の実施状況 | 学力向上策【実施時期・頻度】 |
| 知識・技能 | | | |
| 思考・判断・表現 | | | |

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)